

NST活動について

ニュートリションデイ (Nutrition day) の登録患者数 (3年間) が全国2位になりました!

当院では、年1回世界同時に行われるニュートリションデイ (Nutrition Day : 世界的規模で実施している患者栄養状態のアンケート調査であり、医療従事者だけでなく患者自身にも栄養管理の重要性を認識してもらうための取り組み) にも2008年から毎年参加しており、入院患者さんの栄養評価を行っています。当院としても2008年から毎年参加しており、3年間での参加患者数が全国2位となりました! (全世界では16831例、日本では1900例登録されています。)

◇当院でのNST活動について

当院ではNST委員会を設置しており、NSTの活動を始めて5年になります。設立当初の2005年より定期的な院内勉強会を開催し、これまで100回を超えています。最近では院内だけでなく、学会などでの定期的な発表や、院外の周辺地区でのNST普及に努めています。2011年4月19日には、日本静脈経腸栄養学会評議員でもある、国立病院機構西別府病院 外科部長の唐原和秀先生をお招きし、「わさだ地区NST勉強会」を開催しました。

『栄養 (= 食べること)』は生命の根幹にかかわることであり、患者さんの栄養状態を改善して早期回復を目指すお手伝いを行なっています。今後も、NSTメンバーでよりよい栄養療法を推進していきたいと思っています。

当院の認定取得

- ◇日本静脈経腸栄養学会認定NST稼働施設
- ◇日本栄養療法推進協議会 (JCNT) NST稼働施設
- ◇日本静脈経腸栄養学会NST専門療法士 (現在5名が取得)



わさだ地区NST勉強会

◇NSTとは?

NST (nutrition support team : 栄養サポートチーム) とは、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師・言語聴覚士などが、患者さん各々に最適な栄養療法を知識と技術をそれぞれ出し合い、栄養支援するチームです。

食事摂取量が少ない、食欲が低下しているなどの様々な問題を、メンバーで話し合いを行うなかで解決していきます。実際に、NSTを設立している施設では、「回復が早くなり、入院期間が短縮できた。」「感染症の併発が減少した。」などの成果が実際に報告されています。

◇NSTの役割とは?

- ・栄養アセスメントを行い、栄養管理が必要かどうかを判定します。
- ・適切な栄養管理が行われているかどうかをチェックします。
- ・もっともふさわしい栄養管理法を、指導し提言します。
- ・栄養管理に伴う合併症の予防・早期発見・治療を行います。
- ・栄養管理上の疑問点に答えます。
- ・早期退院や社会復帰を助け、生活の質を向上させます。



第26回 日本静脈経腸栄養学会 (JSPEN) に参加し、発表を行ないました